



東京湾官民連携フォーラム 海ごみ・プラスチックゴミ クリーンアップ活動に参加

2019年、年末にかけて海ごみ・プラスチックゴミの実態状況を掴みに、下記の3チームの協力を得て、クリーンアップ活動に参加しました。写真はその参加の様子です。それぞれの組織団体では、工夫を凝らし特徴あるクリーンアップ活動を実施していました。また、場所により投機ごみ、台風19号による河川からの土砂や流木といった災害ごみなども発生し、プラスチックゴミだけではなく大きな課題です。これら東京湾に集まってくるゴミのクリーン化は、今後長期にわたる活動となります。

今回は葛西臨海公園周辺の水際、そして浦安三番瀬の護岸のクリーンアップ活動に行ってきました。フォーラム会員の熱心な方々が定期的なクリーンアップ活動を実施しています。参加する機会も多々あります。思い立ったら気軽に参加してみたいと思います。

<フォーラムが目指す活動>

- 海ごみ・プラスチックゴミ クリーンアップ活動実施 既存活動の輪を作る。
 - ① 海ごみ・プラスチックゴミ クリーンアップ活動の拠点作り
 - ② 会員を含めて既存活動団体との連携・連動③新たな連携活動（企業のCSR活動などとの連携）
 - ③ 私たちのライフスタイル・海ごみ・プラスチックゴミの減量を通じて、湾の背後に住む私たちのライフスタイルを考え直し東京湾の恵みを考える。
- クリーンアップ活動を実施している会員の支援を行う。

□11月9日（土）葛西海浜公園 東なぎさ クリーンアップ活動

えどがわエコセンターに参加協力（葛西臨海公園から、漁船で東なぎさに渡り清掃活動）



スタート



船で東なぎさに（渡船）



タイヤ等 投機ゴミもあり多くのプラゴミを回収

ゆたかな自然と隣り合わせのプラゴミ回収

◀▼干潟・野鳥観察



□11月16日(土)『西なぎさ発：東京里海エイド』に参加協力 (DEXTE-K)

参加者：66名、企業&団体参加：参加は TOTO グループ、エコー電子工業、大同生命、J L Japan、東京湾再生官民連携フォーラムなど



スタート





細くなったプラゴミが散乱



ペットボトルや釣りで使うテグスなど



回収状況発表 チームでの参加挨拶

□12月1日（日）第123回ミニクリーンアップ 浦安三番瀬を大切に作る会に参加協力

三番瀬環境観察館前の護岸沿いの清掃

満潮だったこともあり護岸に寄せる波により、一見ごみは少なく感じるが、歩いてみるとプラスチックゴミが散見。掃除機による初めてのクリーンアップ活動を実施した。





護岸に降りて、プラゴミ回収の実施



はじめて掃除機を使ったプラゴミ回収作業



三番瀬環境観察館の裏手で回収プラゴミの整理



今までのクリーンアップ活動から回収ごみの色別・素材分類を実施し、違いを明確化する